

## 実施報告

「福祉情報技術コーディネーターテキストに学ぶATの実践スキル（仙台）」

実施日 平成29年12月9日（土）10：00～15：30

会場 仙台高等専門学校 広瀬キャンパス

参加者 社会人（8名）、学生（10名）、運営スタッフ（5名）

平成29年12月9日、仙台高等専門学校広瀬キャンパスを会場に、「福祉情報技術コーディネーターテキストに学ぶATの実践スキル（仙台会場）」を実施した。参加者は23名（うち社会人8名、学生10名、運営スタッフ5名）だった。

講師は明石、長野会場と同じく田代洋章氏（一社 日本支援技術協会）が行なった。午前の部では、障害観にはじまり、障害者を取りまく法令や福祉の現状、各障害を系統ごとに解説した。また、動画を交えながら、それに対応する機器の種類やテクノロジーの紹介、支援機器の現場への導入という構成で講義が行なわれた。

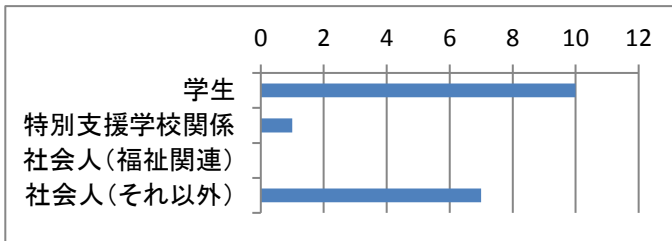
午後の部では、引き続き各障害の特性を紹介すると共に、講師が用意した支援機器の実物（上肢装具）を受講生も実際に体験した。動画や写真により支援機器を駆使して日常生活や仕事を行なう障害者の方々が紹介され、支援機器とその使用者への理解に繋がった。

更に、OS標準アクセシビリティについては、講師と共に受講生も自ら持参したタブレットやスマホ、PCを使用する講義を展開した。受講生からは、普段触れている電子機器に標準装備されているにも関わらず、知らなかった機能が多く大変参考になったと幅広く理解を深めた。

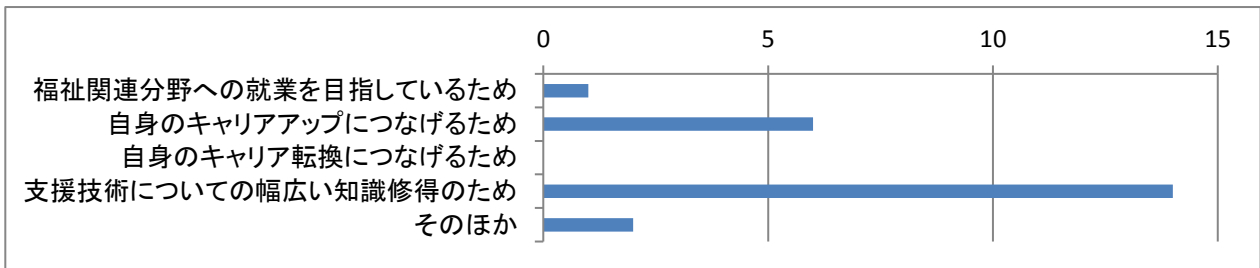


【アンケート集計結果（回答数18）】

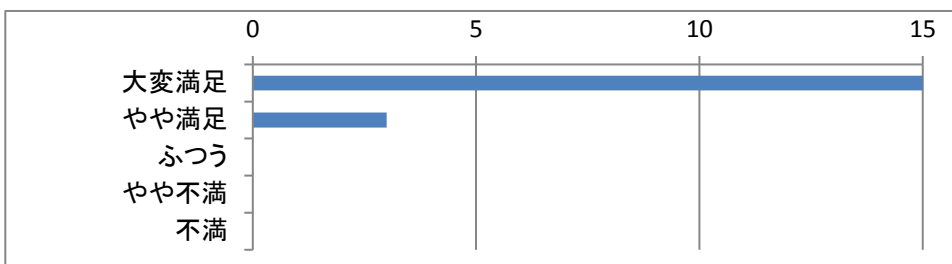
01. 回答者属性



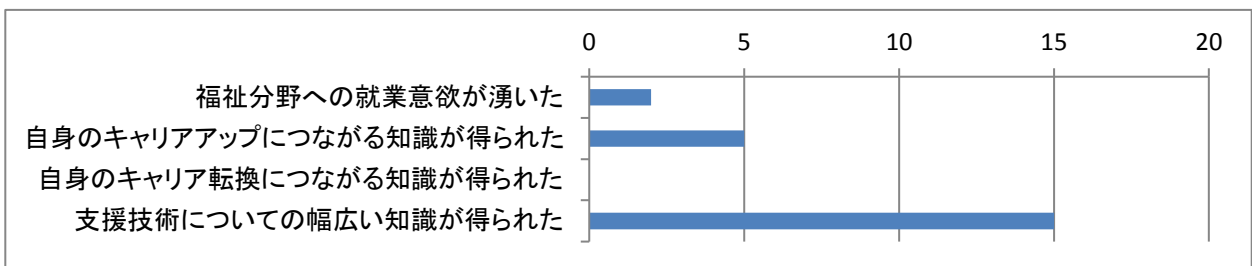
02. 受講目的（複数回答）



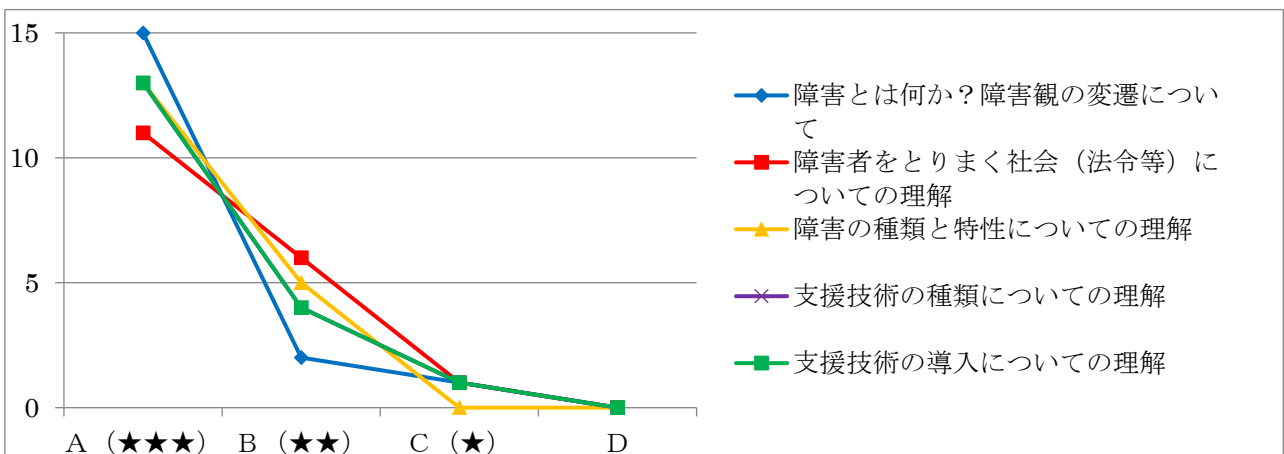
03. 講義の満足度



04. 目的の達成度（複数回答）



05. 講義内容の理解度（自己評価）



【受講目的における具体的回答（自由記述）】

- 娘（重症児）のコミュニケーション支援のため（社会人それ以外）
- 重い障害で全介助のわが子への支援のために（社会人それ以外）

【講義の満足度における評価理由（自由記述）】

「大変満足」と回答した評価理由

- 福祉と密接に結び付いたシステムの開発に携わるにあたって、支援の適切な行い方等 前提知識を学ぶ事ができた。（学生）
- 障害がある立場で感じている不満や明るい面等、今回初めて知ったことが非常に多くとても良かったと思います。（学生）
- 実際に使用されている機器もさわることができ、理解が深まりました。（学生）
- 広く確認しながら聞くことができました。（忘れます。いろいろと・・・）（特別支援学校関係）
- 知らないことがたくさんありました。（パソコンの操作や障がいについて）（社会人それ以外）

「やや満足」と回答した評価理由

- 支援技術についての見聞が広がったため。（学生）
- 実践の時間がもっと多いと思っていた。（社会人それ以外）
- わかりやすい説明でしたが、進みが早くて・・・。障がい別に支援機器（グッズ）の具体的な導入を知れたら嬉しかったです。（社会人それ以外）

【目的の達成度における具体的回答（自由記述）】

- もっと重い障がいの方のコミュニケーション支援について知りたいと思いました。（社会人それ以外）（ご自身の家族に重症児がいらっしゃる方）

【セミナー全体についての感想（自由記述）】

- コンピュータのアクセシビリティや簡単操作のようなユーザ補助機能等 何度か見たことあっても実際に触る機会があったのは良かったです。（学生）
- 使ってないと（アクセシビリティ）忘れます。時々、企画して下さい。（特別支援学校関係）
- かなり駆け足だった。もっと長期間に学ぶ機会があれば是非参加したい。（社会人それ以外）
- 大変興味深いセミナーでした。実際に PC やスマホでの実演もあったので、とても分かり易かったです。（社会人それ以外）
- 沢山の写真・動画など、分かりやすく教えて頂き ありがとうございます。アクセシビリティの部分をもう少し聞きたかったです。自分でも使ってみて、利用していきたいと思います。（社会人それ以外）
- 障がいの重い方々が生き生きとお仕事をされていることを知って感動しました。この世界の重要さを強く感じました。また学びたいです。ありがとうございます。（社会人それ以外）
- 障がい児の母の参加でしたので、（セミナーに）ついていけるか心配でしたが、簡単でシンプルな内容で、ついていくことができました。わが子の実態に合わせ支援機器の導入を考えてくれるコーディネーターのような方が身近な行政などに居たら気軽に相談できるのに・・・と思いました。（社会人それ以外）